

2015年11月度定例理事会議事録 ー速報ー

2015年11月16日(月) 19時00分 スター貸会議室四谷第一会議室

出席理事：石井、細田、野村、村岡、坂、池田、橋本(美)、橋本(春)、櫛本、竹井、屋代、
菊池(誠)、田井、中川、生木、菊地(俊)、檜垣、高橋、小倉(監事) 以上18名

委任状：篠崎(議長に委任)、島田(坂理事に委任)、増田、宮田(細田理事に委任)以上4通
欠席理事：西谷、清水、高松、鹿住(監事)

会社役員会：井口、草深、木内 事務局：雪、松本、篠本 書記：坂倉

議長：野村理事(広報委員会)

出席理事14名(19時00分現在)委任状4通をもって11月度理事会は成立。

1. クラブライフ委員会(坂委員長)

- ・12月5日開催のクリスマスカップは目標の100名参加を達成できそうだが、今後も参加者を募っていく。表彰式が冗漫な印象があるとの意見が理事から出された。→委員会は司会者と相談し改善を図る。

- ・クラン制度導入による来場者数の変化をニュースレター等で知りたい。→広報委員会で検討する。

2. グリーン委員会(村岡委員長)

11月8日の委員会報告。雨の中、植栽とレッスン・視察ラウンドを行った。

3. ジュニア育成委員会(橋本(美)委員長)

11月12日の委員会報告

- ・中高生を対象にスキルアップラウンドレッスンを開催した。参加者には好評であった。将来、月例に参加できるように育てていきたい。

- ・小さい子供向けのジュニアワンダーレッスンを11月22日に予定している。

- ・クリスマスカップ当日はキッズプログラムを見守りボランティアをつけて実施する。

4. フェロウシップ委員会(生木委員長)

- ・オリジナル目土袋はサンプルが出来上がった。60個ほど製作し、フェロウシップ委員会で使い、残りは売店で売る予定。ジュニアレッスン参加者に配り、マナー向上に役立ててもらいたい。→理事から目土袋製作に当たっては、機能性を重視してほしいとの意見が出された。

- ・11月から1月まではタバコマナー強化月間である。クランフレンドの平日の喫煙状況の情報を寄せてほしい。必要であれば、啓蒙活動をしたい。

5. 競技委員会(竹井委員長)

- ・シニア・スーパーシニア選手権2回戦が11月15日に行われた。当日雨のため、試合開始時間が遅れたことにより、1ラウンドのみ実施し、23日にシニアの準決勝とスーパーシニアの決勝戦を行い、翌週29日(予備日)にシニアの決勝戦を実施する予定。

- ・千葉夷隅ゴルフクラブと毎年行っているクラブ対抗戦を 2016 年は木更津ゴルフクラブと東京湾ゴルフクラブに声をかけて 4 クラブ対抗戦として 3 月 21 日にブリックで開催する予定である。
- ・築瀬元気プロが QT3rd を通過し、12 月 3 日から Final に挑戦する。
- ・競技委員会でトランシーバーを 5 台購入した。今まで使っていたものを修理し、合計 10 台が 12 月から稼動する。

6. 青年部委員会(櫛本委員長)

- ・11 月 9 日に青年部懇親会が開催され、24 人の参加があった。ヤーデーの距離に疑問がある。グリーンエッジに基点を設けて測り直してほしいとの意見が出た。→事務局で対応する。
- ・2016 年 3 月 12 日に青年部コンペを開催する。

7. 営業関係特別プロジェクトチーム(櫛本理事)

事業別に現状と課題の洗い出しを行った。

- ・食堂事業は原価率の調査を行い、9 月は 33%、10 月は 35%という数字がでた。今後も調査を続けるが、原価率 30%を目指す。利益率を上げるため、メニューを再考し、旬の食材と地元ならではのメニューを提供することによって単価を上げて利益を伸ばしていく。月替り定食の提供、土曜日夜のつまみの工夫、また朝食キャンペーンを打つ。メール、ニュースレターや HP を利用し、メンバーに知らせていく。
- ・売店事業の中核であるボール販売は値下げを敢行したが、売れ行きは芳しくない。オリジナルのジャージが売れているので、ウェア販売を考えるべきか？クラブ販売促進のため、いくつかのメーカーに試打クラブを提供してもらい、メンバーに宣伝したい。
- ・ゴルフ事業関連
 - 受付時メールアドレスを書いていたビジターに、プレーフィーを割引くサービスを推進する。
 - 11 月 3 日(火・祝)はメンバーに来場を促すメールを送ったが、それでも空気が埋まらなかったため、3 日前に 14,000 円、前日 13,000 円でネットに出したところ、それぞれ 11 組と 2 組の来場があった。→ネットに出す前に克蘭フrendに通知してはどうかという意見が出されたが、克蘭フrendは登録時、メールアドレスを故意に書かない人が多いことが現状との報告が担当の松本氏からあった。
 - プレー料金体系を見直す。C コース料金の設定があることでゲストのプレーフィーが高止まりしている。2016 年 9 月施行を目指し、3 月までに骨格を固める。

8. 新規会員獲得プロジェクトチーム(草深取締役)

- ・広告・記事媒体から見積もりを取っている。
- ・パンフレット、あるいは小冊子の作成を検討している。
- ・HP と FB を一体運営できるよう方策を練る。

9. シニア会員制度について(木内取締役)

説明書を11月中旬にメンバーに送付する予定である。

10. スロージョギングについて(池田理事)

以前、BWCに紹介したスロージョギングを天皇皇后両陛下が取り入れているという報告があった。

11. 会員総会、株主総会開催について

11月23日(月・祝)の会員総会と株主総会に理事の出席を求める。総会終了後、臨時理事会が予定されている。特別年会費の進捗状況は、現状212人が選択し、250人ほどの意思表示を得ている。

12. クラン報告(事務局 松本)

- ・フェロウシップ委員会から依頼があったクランフレンドの喫煙マナーは、マスター室に管理を一任する。喫煙状況を調査し、生木さんと1月の理事会に報告する。
- ・10月末の登録者数は693人、11月15日現在712人となっている。10月には250人のクランフレンドとメンバーの来場があり、330万円を越える売上があった。また、10月と11月にメンバーが主催する平日・土曜日のコンペがいくつか生まれ、売り上げ増に寄与したと思われる。12月19日に65歳以上を対象とするレジェンドゴルフコンペが200人規模で開催される予定。

13. 営業報告(事務局 雪副支配人)

- ・10月の売上実績は2,832万円で計画比253万円のプラス、前年比351万円のプラスを計上した。来場者数は2,676名で前年比293名増であった。土日が1日多く台風がなかったことで売上が上がった。11月の売上実績は(11月15日現在)1,363万円で前年比266万円マイナス、来場者数は1,257名で前年比255名減であった。土日の降雨の影響が大きい。10月末の当期累計は5,163万円の売上で、これは計画比144万円のプラス、前年比も294万円のプラスで、来場者数増は4,800名、前年比232名増であった。
- ・コジロー会員は10月に普通会员2名、家族会員2口4名、11月は15日現在普通会员4名の入会があり、10月末までの累計は普通会员81名・家族会員25口50名となった。
- ・平日組売りは、10月はメンバー、ゲスト・ビジター、インターネットサイト利用者(M・GV・N)177組680名(M45名、GV411名、N224名)、11月は(11月15日現在)60組231名(M12名、GV134名、N85名)であった。

14. 池田理事からの提言

宿泊とバスについて再度問題提起がなされた。→取締役会から可能な策を検討している旨の説明があった。

次回理事会は2016年1月18日(月)19時00分～ 場所：未定

議長はハンデキャップ委員会